



笑

彦頁

NO. 63

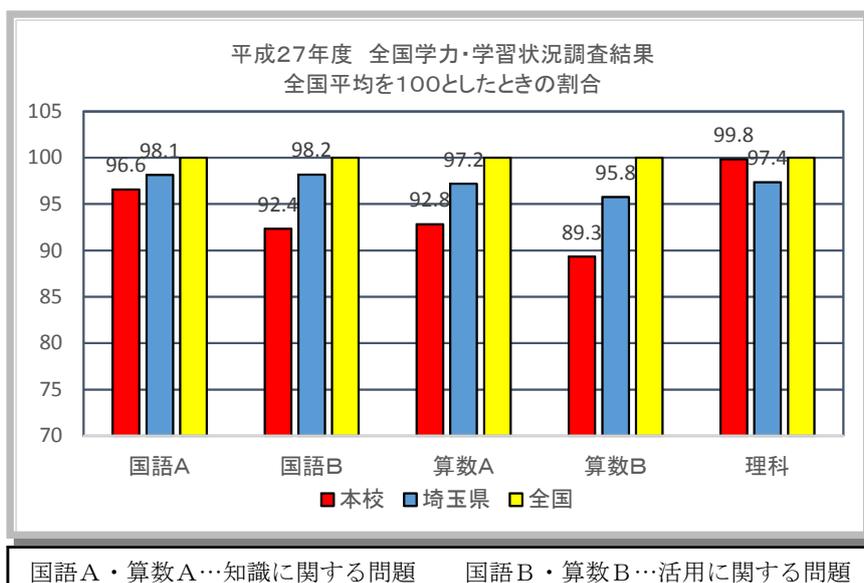
ホームページアドレス
Eメールアドレス

<http://www.okabenishi-e.ed.jp>
okanishi-e@okabenishi-e.ed.jp

「全国学力・学習状況調査」結果について

国は、平成19年度から、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その成果と課題を検証し、改善を図ることを目的として小学6年生、中学3年生を対象に、国語と算数・数学と理科(3年間に1度)、児童生徒の学習・生活環境のアンケート調査を行っています。

学校では児童一人一人の学習状況を把握し、児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てるため、全職員が3部会に分かれて分析を行いました。その結果と今後の取組について報告します。



〈よかった点○と課題●〉 数値は本校平均値 ()内は全国平均値との比較 【国語】

- 新聞のコラムを読んで表現の工夫を捉える。 38.0% (+18.2)
- 文章と図を関係づけて自分の考えを書く。 50.0% (+ 8.4)
- 漢字を正しく書く。(浴びる) 24.0% (-34.4)
- 文の中における主語を捉える。 40.0% (-13.1)
- 目的や意図に応じ新聞の割り付けをする。 64.0% (-10.6)
- 目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉える。 66.0% (-12.4)

【算数】

- 作図に用いられている平行四辺形の特徴を選ぶ。 68.0% (+13.4)
- 単位となる小数のいくつ分で小数の大きさを表すことができる。 64.0% (-10.3)
- 三角形が二等辺三角形になる根拠となる円の性質を選択する。 38.9% (-12.6)
- 見取り図の情報を基に展開図に必要な面の大きさを読み取る。 64.0% (-11.4)
- 割引後の値段の求め方から誤りを見だし、正しい求め方を書く。 40.0% (-11.0)

【理科】

- メダカの雌雄を見分ける方法を理解している。 94.0% (+16.0)
- 顕微鏡の名称を理解している。 76.9% (+14.4)
- メスシリンダーの名称を理解している。 94.0% (+23.3)
- メスシリンダーではかり取る適切な扱い方を身につけている。 76.0% (+24.3)
- 考察するために、実験結果を基に自分の考えを改善できる。 42.0% (-9.7)
- 星座や雲の動きについて、観察記録を基に考察して分析できる。 52.0% (-13.0)

【質問紙調査】（「そう思う」と答えた割合）

- ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。 84.3% (+11.4)
- 学校の宿題をしている。 96.1% (+8.7)
- 難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している。 47.1% (+21.5)
- 学校の決まりを守っている。 68.6% (+26.9)
- 授業全般で意欲的に取り組み、理解していると感じている児童が多い。
- テレビやゲームの時間が多い。
- 読書の時間が少ない。

◆学校としての取組

(1) 学習意欲を高める指導方法の推進

- ①授業の充実・授業力・指導力のアップのための研修を充実。
- ②スキルアップタイムを活用した基礎基本の徹底。
- ③ICTの効果的な活用。
- ④児童の視点に立った授業の展開。



俳句創作 6年生

(2) 国語力の向上

- ①「『書くこと』をとおした表現力の育成」の計画的な推進。
- ②読書活動の充実。
- ③「聞く力」「簡潔にまとめる記述力（書く力）」を育成するために、児童一人一人が朝会や集会での校長講話を聞いて題名をつける活動を推進。

(3) 基本的な生活習慣の育成

- ①月に一度の「生活見直しチャレンジカード」の活用。

◆家庭へのお願い

(1) 読書好きな子の育成。

- ・本や新聞を読む機会や本を読む環境作り（親子読書）。

(2) 家庭学習に意欲的に取り組む子（予習・復習をして翌日の授業に臨める子）の育成。

- ・机に向かっている姿勢を称賛。
- ・やる気を引き出すような温かな励ましの声かけ等を工夫。
- ・家庭学習のすすめの活用。

(3) 規則正しく生活（学習時間・テレビ時間・睡眠時間等）できる子の育成。

- ・生活習慣の見直しをするための話し合いの設定。
- ・「生活の見直しチャレンジカード」の積極的な活用。
- ・「ノーテレビ・ノーゲームデー」の継続・深化。

(4) 自然体験の充実。